

にいざ市議会だより



市役所第二庁舎1階市民ギャラリー「憩いのギャラリー こもれび」

目次

- P2** 令和2年度決算を認定
- P3** 新座市にこんな意見をしました
次年度の予算編成に向けて決算に意見を提出
陳情
- P4** 新座市のこんなことが決まりました
9月定例会議案審議
地方の声を国へ
関係機関に意見書を送付しました
人事紹介
- P5~11** 新座市のこんなことを聞きました
一般質問ダイジェスト
- P10~11** 全員協議会から
デマンドタクシー実証実験の実施について など
- P12** 議案等の審議結果

Pick up

新座市一般会計補正予算(第7号)を可決

新型コロナウイルスワクチンの集団接種を継続して実施するための経費や市独自の新型コロナウイルス感染症対策の実施に必要な経費を計上するほか、予備費を増額するもので、歳入歳出予算に3億8,168万5,000円を追加、総額を561億9,978万4,000円とするものとして議会に提出されました。



■検査体制・支援体制の強化のため、公共施設等で速やかに検査できるように整備されたPCR検査キット

11月	10月	9月	8月
5日 議会運営委員会 9日 総務常任委員会 25日 議会運営委員会 26日 朝霞地区一部事務組合議会 30日 第4回定例会開会	4日 建設常任委員会 12日 朝霞地区一部事務組合議会 21日 議会運営委員会	10日 議会運営委員会 17日 党・会派代表者会議 22日 議会運営委員会 27日 全員協議会 28日 志木地区衛生組合議会定例会	27日 第3回定例会開会 全員協議会 党・会派代表者会議 市議会新型コロナウイルス感染症等対策会議

議会日誌

次回 **12月定例会** 開会日 **11月30日(火)**
お知らせ
会期日程はHPに掲載しています。

新座市議会 検索





クローズアップ

令和3年9月定例会

令和2年度決算を認定

一 一般会計

質疑では、「財政非常事態宣言が発出されたが市税収入は過去最大となった。財政見直しを間違えたのはなぜか。もっと早い段階で分らなかったのか」「地方消費税交付金は一般財源分が2千100万円の減額、社会保障財源分が6億1千633万円の増額となったが、その増減は歳出にどのような影響を与えたか」「財政運営の健全性や柔軟性を向上させるために基金の

残高確保は重要な要素であると考えられる。基金の水準、運営、管理についてどのように考えているのか」「生活保護費返還金・徴収金は徴収の難しさから発生させないことが大切であると考える。今後生活保護世帯の増加も考えられるため、課題と対策について伺う」「決算を通して順調に資金運用が推移したものと考えているが、これから気を付けるべきことなど、資金運用について所見を伺いたい」「教育費の不用額が令和元年

度と比べて1億円以上増えている。どのような理由によるものか」「民生費・衛生費の不用額が増加している。財政非常事態宣言による歳出削減、新型コロナウイルスによる影響など、不用額の増加の原因をどのように考えているのか」「普通建設事業費の一般財源分は、例年10億円弱で推移してきたが、令和元年度と比較して4億円も減額となっている。どのような理由から減額となったのか。また、その減額の内訳の内容は」「職員のメンタルヘルスに関して、新入職員への面談を確保するために相談実施回数を増やしているが、どのような背景があったの



■大和田・坂之下橋開通式

か」「A・O・C・R・R・P・Aを活用する業務の選定に基準はあるのか」などがあり、4常任委員会に分割付託して審査した。

令和2年度会計別決算額

会計名	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額	
一般会計	757億2,588万9,218円	724億6,645万9,755円	32億5,942万9,463円	
特別会計	国民健康保険事業	149億2,641万1,696円	145億813万5,353円	4億1,827万6,343円
	介護保険事業	107億6,475万9,396円	104億1,563万9,085円	3億4,912万311円
	後期高齢者医療事業	19億6,640万5,032円	19億2,636万4,156円	4,004万876円
	新座駅北口土地区画整理事業	7億5,665万7,822円	7億1,524万5,257円	4,141万2,565円
	大和田二・三丁目地区土地区画整理事業	14億6,433万8,442円	13億412万8,623円	1億6,020万9,819円
水道事業会計(税抜き)	収益的収支	25億2,955万1,502円	23億4,068万3,818円	1億8,886万7,684円
	資本的収支	5億9,822万1,000円	13億4,044万1,470円	▲7億4,222万470円※1
公共下水道事業会計(税抜き)	収益的収支	40億7,529万4,938円	33億8,635万7,761円	6億8,893万7,177円
	資本的収支	6億6,156万2,061円	19億575万484円	▲12億4,418万8,423円※2

※1 資本的収入及び支出において不足する額については、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。
 ※2 資本的収入及び支出において不足する額については、当年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

令和2年度主要な施策の成果の一部

事業名	支出額	実施内容
新座市緊急経済対策	16億1,311万5千円	国の緊急経済対策に合わせ、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民生活の安定化を図るとともに、事業活動の縮小を余儀なくされている事業者の事業の継続を支援するため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市独自の緊急経済対策第1弾～第5弾として、様々な事業を実施した。
特別定額給付金の給付	165億8,400万円	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、基準日において住民基本台帳に記録されている者1人につき10万円を給付した。 対象人数: 166,354人 給付人数: 165,840人 給付率: 99.7%
民間保育所・小規模保育施設への補助	5億9,113万1千円	民間保育所等に対して、運営改善、特別保育等の実施、保育士等の宿舍借上費及び新型コロナウイルス感染症対策事業費について補助を行った。
小学校コンピュータ教育の推進	5億2,374万8千円	情報化社会に対応した学習環境を整備するため、パソコン教室やデジタル教科書等の教材・校務関係を整備した。また、GIGAスクール構想による1人1台の可動式コンピュータを購入し、高速無線LAN環境を整備した。
新座駅北口土地区画整理事業の推進	5億8,903万9千円	市域の中核拠点となる市街地形成を図るため、新座駅南口地区及び新座駅南口第2地区に連続する区域を整備するとともに、無秩序な市街地を抑制し、災害に強い安全で快適なまちづくりを主とした事業を施行した。
大和田二・三丁目地区土地区画整理事業の推進	11億7,793万1千円	市北西部に位置する本事業地区内における道路築造等整備と地権者に引き渡すための造成工事を主とした事業を施行した。
(仮称)大和田・坂之下橋の整備	5億9,372万5千円	大和田二・三丁目地区土地区画整理事業による土地活用の促進と、地域の利便性向上、周辺道路の渋滞緩和のため、橋りょうを整備した。



■可動式コンピュータを用いた授業

本会議では、「法人市民税等が14億円減ると言い、財政非常事態宣言を断行したが、税収は減らず逆に増えた。市が当初見込んだ額とほぼ同額が入ってきており、宣言の理由になっていない」「財政非常事態宣言が発出され、コロナによって財政調整基金が減るだろうと言っていたが、結果として積み増しされて45億円になった」「市民感情から考えて、なぜ財政非常事態を宣言する必要があったのか」「行政の一番大きな仕事である福祉に税金を使うことは誇らしい話であり、金がないという見込みで削るのは間違っていた」「なごの反対討論、「小・中学校コンピュータ教育推進のため、GIGAスクール構想の実現を目指して1人1台の可動式コンピュータを整備し、コロナ禍においてオンライン学習に対応できていることを高く評価する」「洪水・土砂災害ハザードマップの配布やコロナ感染症対策用の備蓄品購入など、市民の安全・安心のための取組を高く評価する」「コロナ禍における市民や事業者の不安を解消するため、市独自の対策として緊急経済対策を6度にわたり迅速に講じたことを高く評価する」などの賛成討論の後、4常任委員会委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

特別会計

国民健康保険事業

厚生常任委員会で審査し、本会議では、「コロナの影響もあり、保険給付費が1億9千万円減少し、単年度収支は基金積立金3億1千万円と合わせて4億5千万円の赤字になった。市民の暮らしが大変な今こそ基金を活用し、子ども均等割をなくすべき」などの

反対討論、「徴収率について、現年度分は0.97%増の92.53%、滞納繰越分も1.78%増の26.07%となり、徴収率向上に向けた努力の成果を評価する」などの賛成討論の後、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

介護保険事業

厚生常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり全会一致で認定した。

後期高齢者医療事業

厚生常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

新座駅北口土地区画整理事業

建設常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

大和田二・三丁目地区土地区画整理事業

建設常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり賛成多数で認定した。

水道事業会計

建設常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり全会一致で原案可決及び認定した。

公共下水道事業会計

建設常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり全会一致で原案可決及び認定した。

公共下水道事業会計

建設常任委員会で審査し、本会議では、委員長報告のとおり全会一致で原案可決及び認定した。

クローズアップ

令和3年9月定例会

新座市にこんな意見をしました

次年度の予算編成に向けて決算に意見を提出

一 般 会 計

総務常任委員会

- 1 シティプロモーションに関しては、「新座市シティプロモーション方針」に基づき、市の魅力を発信し、ブランドイメージの向上に努め、ターゲットに対する効果検証を行うこと。
- 2 ふるさと納税については返礼品のさらなる拡充を行うこと。また、ガバメントクラウドファンディングも効果的に運用すること。
- 3 都市高速鉄道12号線の延伸促進については、課題解決に向けた調査・研究を行い、東京都、埼玉県及び関係市区と連携・協力を図り、市民・関係地権者等に対して適切な情報の提供に努めること。
- 4 第五庁舎（観光プラザ）については、立地条件を考慮した利活用を検討すること。
- 5 職員採用においては、障がい者の雇用数及び雇用率の引上げに努めること。
- 6 職員の業務負担軽減と経費節減を図るため、DX推進に努めること。
- 7 男女共同参画については、幹部職員及び審議会における女性登用率の向上に努めること。
- 8 防災のまちづくり施策を進め、引き続き水防対策の強化を図ること。消防団・自主防災会の強化・育成を支援すること。防災備蓄品の充実に努めること。避難所における新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ること。

- 9 税の徴収については、市民に寄り添った納税相談を行い、実態の精査を確実に実施して、引き続き収納率向上に努めること。
- 10 「新座市市内事業者優先発注実施方針」に基づき、市内事業者の受注、納入等の機会を増やし地域経済活性化に努めること。

文教生活常任委員会

- 1 空家等の対策を全庁的な課題として捉え、新たな新座市空家等対策計画を策定し、着実に推進すべきである。
- 2 市民の声を広く取り入れ、にバス等の充実と併せて、デマンド型交通を導入すべきである。
- 3 雨水貯留槽の設置に対する補助を復活し、台風や集中豪雨等による被害の軽減を全庁的に推進すべきである。
- 4 地域経済活性化のため、商業や農業への支援策等について調査・研究し、強化すべきである。
- 5 振り込め詐欺、消費者トラブル等の被害防止のための施策を充実すべきである。
- 6 教育費については、一般会計予算の10%以上とするよう努めるべきである。
- 7 子どもたちと向き合う時間を増やすために、教職員の多忙化解消策を強化すべきである。
- 8 教育相談センター、さわやか相談員、子どもと親の相談員、スクールソーシャルワーカー及び学校が連携し、不登校及びいじめの未然防止並びにその解決に向けた対策を強化すべきである。

- 9 障がいのある児童・生徒に寄り添った就学支援体制の構築を検討すべきである。
- 10 計画的に小・中学校の大規模改修を着実に進め、各学校の要望に応え、施設維持補修工事費等を増額すべきである。

厚生常任委員会

- 1 障がい者（児）やその家族が地域で安心して生活できるように、児童発達支援センターにおいても相談支援体制の充実を引き続き図るべきである。
- 2 障がい者の就労支援や社会参加を推進すべきである。
- 3 虐待防止や育児不安の解消に向け、情報交流、相談機能の充実を図り、子育て支援体制を引き続き拡充すべきである。
- 4 待機児童の解消に向けた取組として、保育士確保のために、保育士の処遇改善を進めるべきである。
- 5 市北部地域における児童センターの新設を検討すべきである。
- 6 こども医療費助成への補助拡充に向け、引き続き県への要請を強化すべきである。
- 7 放課後児童保育室の支援員の処遇改善を進めるべきである。
- 8 生活困窮者自立支援に関するは、自立支援対策を強化するとともに、子どもの学習支援について充実を図るべきである。
- 9 がん検診の受診率を高め、早期発見、早期治療、疾病予防に更に努めるべきである。
- 10 新型コロナウイルスワクチン接種事業の更なる強化を始め、新型コロナウイルス感染症予防対策に全力を注ぐべきである。

特 別 会 計

厚生常任委員会

国民健康保険事業

- 1 特定健康診査を更に拡充し、受診率を高め、市民の疾病予防及び健康維持に努めるべきである。
- 2 後発医薬品利用差額通知、生活習慣病重症化予防対策事業及びレセプト審査等の事業は、引き続き強化すべきである。

介護保険事業

- 1 介護予防事業は、新型コロナウイルス感染症対策を行い、新しい生活様式にも対応した施策を実施すべきである。
- 2 高齢者相談センターの体制を強化し、地域包括ケアシステムの構築に向けて努力を続けるべきである。
- 3 介護従事者の処遇改善及び育成を進め、介護人材の確保に努めるべきである。
- 4 保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の更なる獲得に努めるべきである。

水 道 事 業 会 計

建設常任委員会

- 水道管の耐震化及び老朽化対策の工事は、早期に推進すべきである。

公 共 下 水 道 事 業 会 計

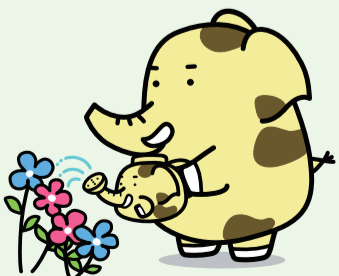
建設常任委員会

- 新座市雨水管理総合計画に基づき、浸水対策工事を進め、浸水被害が生じないよう努めるべきである。

陳 情

今定例会で審査した陳情

- | | | |
|---|------------------|--------------|
| 陳情第4号
県内農産物と地域経済、消費者の食を守る条例制定に向け意見書の提出を求める陳情書 | 付託先
文教生活常任委員会 | 審査結果
不採択 |
| 陳情第5号
辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情書 | 付託先
総務常任委員会 | 審査結果
不採択 |
| 陳情第6号
資産課税の軽減に関する陳情書 | 付託先
総務常任委員会 | 審査結果
趣旨採択 |
| 陳情第7号
農業関連補助金等に関する陳情書 | 付託先
文教生活常任委員会 | 審査結果
趣旨採択 |
| 陳情第8号
生産緑地の追加指定に関する陳情書 | 付託先
建設常任委員会 | 審査結果
趣旨採択 |
| 陳情第9号
「放課後児童保育室保育料算定方法の見直しについて」の延期と利用者（保護者）への説明会開催を求む陳情書 | 付託先
厚生常任委員会 | 審査結果
不採択 |





クローズアップ

令和3年9月定例会



北野の森保育園の園庭

新座市のこんなことが決まりました 9月定例会 議案審議

財政調整基金への積立てなど

令和3年度新座市一般会計補正予算(第6号)を可決

既定の歳入歳出予算に、40億5千254万1千円を追加し、総額を58億1千809万9千円とするものである。

歳入の主なものとしては、普通交付税の交付決定額が当初予算を上回ったことから、地方交付税5億4千242万3千円の増額等について予算措置をするものである。

歳出の主なものとしては、新型コロナウイルススワクチン接種事業に係る経費を始め、相続発生に伴う北野の森保育園の園庭用地の購入等に必要経費を計上するものである。

また、本補正予算の収支差金36億6千858万5千円については財政調整基金に積み立てるもので、積立後の財政調整基金の残高は44億6千219万5千円となる。

債務負担行為については、都市計画マスタープラン改定業務委託

事業について設定するものである。

質疑では、「歳入は当初予算に比べて40億5千254万円も増額した。コロナ禍で税収が減るとして多くの事業を削減したのだから、削減した事業を元に戻すことが普通なの」に、9割以上の37億円弱を財政調整基金に積み立てるのはなぜなのか」などがあり、4常任委員会に分割付託して審査した。

本会議では、「財政調整基金の残高は大きな額となったが、小・中学校の校舎等の老朽化対応は喫緊の課題であり、相続の発生に伴う土地の買取りなどの対応にも基金が必要とされる。引き続き不測の事態への備えとして積み増しに努めるとともに、市民要望等を的確に捉えた財政運営を心掛けてほしい」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

なお、本件の採決前に、議員から本予算の組み替えを求める動議が提出され、「財政当局が立てた見直しはまるで外れている。それに合わせて歳出を削っておいて財源が増えても補填しないことはおかしい。議会がしっかり軌道修正をしなければならぬ」などの賛成討論の後、賛成多数で可決された。

放課後児童保育室の保育時間及び保育料を改める

新座市放課後児童保育室条例の一部を改正する条例を可決

放課後児童保育室の保育時間及び保育料を改めるため、提案するものである。

質疑では、「延長保育料を廃止し、保育終了時間を午後7時までとすることで、支援員の体制にも影響が生じ、保育の質や支援員の労働条件にも関わるが、どのように検討しているのか。また、利用者への説明や意見を聞く場も必要だと思いが、どう考えているか」

「就学前であれ就学後であれ、子どもの状況に応じて必要な保育が求められて作られた制度であるのに、就学後の保育については、保護者の保育料の負担を増やすことが市の意向なのか」などがあり、厚生常任委員会に付託して審査した。

本会議では、「今回の改正で、11段階あった保育料の区分が6段階に減り、一部を除いて多くの保護者の負担が増える。コロナ禍により家計が急変した世帯もあると考えられるが、なぜ今改正するのか」などの反対討論、「放課後児童保育室の整備について、平成28年4月から12校の保育室の新築・増築、拡張などを実施してきた。支援対応が増え運営費も増加したため、利用者負担の観点から改正を行うとのことだが、低所得世帯に配慮したものと考える」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

前年度繰越金等の基金への積立てなど

令和3年度新座市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)を可決

既定の歳入歳出予算に、4億1千699万6千円を追加し、総額を17億8千480万2千円とするものである。

歳入の主なものとしては、令和2年度の介護給付費の精算に係る

追加交付金として国庫負担金4千201万9千円及び県負担金2千375万9千円をそれぞれ増額するとともに、一般会計繰入金152万2千円及び前年度繰越金3億4千911万9千円をそれぞれ増額するものである。

歳出の主なものとしては、前年度繰越金等を積み立てる基金積立金を3億770万2千円、令和2年度に交付された国庫等支出金が実績を上回ったことによる返還金5千86万8千円及び一般会計繰出金5千546万1千円をそれぞれ増額するものである。

厚生常任委員会に付託して審査し、本会議では、全会一致で可決した。

水道施設に設置している公共の消火栓を修繕

令和3年度新座市水道事業会計補正予算(第1号)を可決

水道施設に設置している公共の消火栓の修繕工事を行うもので、一般会計からの負担金により対応するため、収益的収入のその他の営業収益を76万4千円増額するとともに、収益的支出の配水及び給水費にて同額を増額するものである。



市内に設置してある公共の消火栓

建設常任委員会に付託して審査し、本会議では、全会一致で可決した。

新型コロナウイルススワクチン集団接種の継続実施に係る費用など

令和3年度新座市一般会計補正予算(第7号)を可決

既定の歳入歳出予算に、3億8千168万5千円を追加し、総額を51億9千978万4千円とするものである。

新型コロナウイルススワクチンの集団接種を継続して実施するための経費や市独自の新型コロナウイルス感染症対策の実施に必要な経費を計上するほか、予備費を増額するものである。

財源については、国庫補助金を計上するほか、財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は41億9千782万8千円となる。

本会議では、「予備費について、例年は当初予算で5千万円だが、本年度は当初予算で1億円、前回定例会で5千万円の補正増、今回は1億円の補正増と、合計すると2億5千万円になる。通常の5倍の金額だが、どのような理由で増額することになったのか」「新座市では家賃支援金とは別に中小企業等支援金を給付し、事業者を支援してきた。今回の中小企業者等感染症対策支援金は、対象となる事業者が限定されているように見受けられるが、これまでの事業者への支援を踏まえて、どのような検討を行ったのか」などの質疑があり、全会一致で可決した。

傷病手当金及び傷病見舞金の支給増加を見込み増額

令和3年度新座市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)を可決

既定の歳入歳出予算に、708万8千円を追加し、総額を145億2千94万6千円とするものである。

歳入については、傷病手当金及び傷病見舞金を増額するため、同額の国民健康保険財政調整基金繰入金を繰り入れるものである。歳出については、傷病手当金及び傷病見舞金が見込みを上回ることから、増額するものである。本会議では、全会一致で可決した。

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は3件で、そのうち1件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に送付しました。

出産育児一時金の増額を求める意見書

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
厚生労働大臣

送付先

人事紹介

今定例会で、次の方の推薦に同意しました。

岩澤 千恵子氏

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト

新座市のこんなことを聞きました



政和会 池田 貞雄

今後の財政見直しは
市税の推移を始め様々な情報を参考に慎重に見通していく

Q 本市の財政状況に関して、
① 財政非常事態宣言の取扱い、
② 休止・中止している事業の見通し、
③ コロナ禍に伴う今後の財政の見直しについて伺う。

A ①現在の市の財政状況を見る
と、宣言を直ちに解除する
という判断は難しい。様々な事業の
見直し等の影響により、市民には
迷惑を掛けているが、宣言の取扱
いについては、本年度だけでなく、
令和4年度以降の状況も見通して
慎重に判断していきたい。②コ

ナ対策としての緊急的な支出の懸
念もあるので、休止・中止してい
る事業を直ちに再開することは難
しい状況である。財政非常事態宣
言の取扱いと併せて、一般的には
令和4年度予算編成時に慎重に判
断していきたい。③コロナ禍にお
ける財政見直しを立てることは非
常に困難な状況であるが、引き続
き、市税の推移等をしっかり把握
しながら検討していきたい。

Q マイナンバーカード普及率向
上に対する市の考えは
周知・広報を丁寧に行い普及
率向上を図っていく

Q マイナンバーカードについて、
①現在の本市の発行枚数、②
今後の普及率向上に対する市の考
え方を伺う。

A ①令和3年7月末現在で5万
8千646枚、人口比35・3%で

Q 学校外での活躍は成長の記録
として反映されているのか
顕著な活躍は校長の判断で記
録を残している

Q 従前は部活動が中心だったが、
現在では学校外で活躍する場
面が増えていると思われる。部活
動や生徒会活動と同様に、成長の
記録として反映されているか伺う。

A 無制限に活動を記録するとい
うことはなく、例えば日本ス
ポーツ協会や全国的な文化芸術団
体等で顕著な活躍をしたような場
合に、校長の判断により指導要録
に記録を残している。

Q 本多地区における都市計画道
路東久留米志木線の整備を
第5次新座市総合計画への位
置付けを検討していく

Q 本多地区において当該道路を
整備し、都市計画道路として



■都市計画道路東久留米志木線(写真は堀ノ内三丁目交差点付近)

の完成を目指すべきと考える。ま
た、本事業を第5次新座市総合計
画に位置付けるべきと考えるが、
どのような検討をしているか伺う。

A 本多地区区間を整備し、直線
で結ぶことで、新座市の背骨
として重要な道路になると理解し
ている。本事業については、引き
続き第5次新座市総合計画に位置
付ける方向で検討していく。



政和会 平野 茂

Q ある目的に対して寄附をした
ための基金を設置すべきでは
意義はあるので財政状況を踏
まえた上で検討課題としたい

Q 計画的な行政運営の推進のた
めには、公共施設の維持改修
など多額の費用を必要とする事業
の着実な実施に向け、計画を担保
する資金として基金を設置するこ
とは大変意義のあるものと認識し
ており、財政状況を踏まえた上で
今後の検討課題としたい。また、
まちづくりの方針に賛同いただけ

A 計画的な行政運営の推進のた
めには、公共施設の維持改修
など多額の費用を必要とする事業
の着実な実施に向け、計画を担保
する資金として基金を設置するこ
とは大変意義のあるものと認識し
ており、財政状況を踏まえた上で
今後の検討課題としたい。また、
まちづくりの方針に賛同いただけ

る方からの寄附の受皿となる基金
については、使途を明確にした新
たな寄附枠の創設など、間口を広
げる方策を検討していく。

Q 1学期末に感染した児童・生
徒がいたが、新学期を迎え、
どのような感染防止対策を取っ
ているか伺う。また、授業時間の確
保の状況について伺う。

A 教職員向けの対策として、ワ
クチン接種を積極的に実施し、
かなりの教職員が接種を終了して
いる。児童・生徒の感染防止対策
としては、古くなった飛沫防止ガ
ードを2学期に向けて新たに購入
した。また、クラスを午前登校組
と午後登校組の2つに分け、双方

A 区画整理事業において、総面
積約9千660㎡で計5か所の公
園を整備する計画である。斜面地
については、3mから10mの高
低差があり、斜面林を全て伐採す
るような整備を行うと、斜面の崩
壊等につながる懸念される
ので、可能な範囲で斜面林を活用
し、自然を身近に感じられるよう
な魅力ある公園を整備したい。



政和会 助川 昇

Q 「新座」の名称の拡充を
知名度向上に効果的な施策を
展開していきたい

Q 市が推進するシティプロモ
ーションの観点からも、市内の
事業所や工場の名称に「新座」と
入れていただけるよう企業に依頼
できないか伺う。

A 市内に工場がある印刷会社に
対し、改修等の機会に工場名
に「新座」と入れていただくよう
依頼した。市のシティプロモ
ーションの一環として、知名度向上に
効果的だと思つので、「新座」と
いう名称が定着するように、市全
体の施策を展開していきたい。

Q 市北部に図書館の整備を
第5次新座市総合計画等で示
せたらと考えている

Q ほっとがらが閉館になり、
市北部では図書を借りるのに
不便を感じる。新たに図書館を整
備する考えはあるか伺う。

A 今後、市北部で整備する計画
を検討し、児童センターとの
併設も含め、第5次新座市総合計
画等で示せたらと考えているので、
しばらくお待ちいただきたい。

Q 新座駅北口に新たに整備され
る予定の公園に関して、全体
の計画及び斜面地の活用につい
て伺う。



■公園予定地にある斜面林



向のやり取りが可能な可動式コン
ピュータを使ったオンライン授業
と、登校して行うオンラインの対
面型授業を融合させたOMO型分
散登校を実施している。授業時間
の確保の状況については、年間の
教育課程を組む上で何十時間とい
う余時数を含めているので、長期
休業を短縮して授業日を増やすこ
とは現在は考えていない。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 鈴木 秀一

東久留米志木線(石神一丁目6番付近)の安全対策を新座警察署と協議を図っていく

Q 都市計画道路東久留米志木線の石神一丁目6番付近は車の通行量が多くなり、住民から横断が難しいとの声を聞いている。そこで、横断歩道や押しボタン式信号機の設置、制限速度の変更等の対応について、市の考えを伺う。

A 横断歩道の設置については、既に新座警察署へ要望書を提出し、設置可否の回答を待っている。押しボタン式信号機の設置、速度制限については、状況を踏まえ、新座警察署と協議を図る。

堀ノ内二丁目第二児童遊園にトイレの設置を財政状況を踏まえた上で町内会と協議し検討していきたい

Q 黒目川沿いの遊歩道は多くの市民に利用されていることから、堀ノ内二丁目第二児童遊園にトイレを設置してはどうか。

A トイレ設置の要望は認識しているが、財政状況を踏まえると、現段階で設置することは難しい。地域の皆様からは防犯上の問題も指摘されているので、今後町内会と協議し検討したい。

デマンド型交通の本稼働と対象者の拡充を本格運行を検討する際に対象者についても改めて検討する

Q デマンド型交通は、にいバスを補充するために必要であり、その対象者については、65歳以上

動画を置いて海外友好都市と交流をホームページでの動画配信等多様な方法で発信したい

Q 友好都市提携協定について、来年は中国河南省済源市と20年、フィンランドユヴァスキュラ市と25年、また、再来年にはドイツノルッピン市と20年の節目を迎える。財政難やコロナにより往來ができなくても、演奏会や美術品の紹介動画を作成するなどして相互理解を図ることができると考えるが、市の見解を伺う。

A 各都市とは親書等による情報交換を行い交流は継続している。オンライン交流は時差があり難しいが、ホームページでの動画配信やSNSなど、多様な方法で市の魅力を発信していきたい。また、来降以降の節目に合わせて記念動画等の作成にも取り組みたい。



公明党 野中 弥生

移動手段がなくワクチン接種ができない方に訪問接種を

Q 寝たきりの高齢者や障がい者など、移動手段がなくワクチン接種ができない方々に訪問接種をしてはどうか、市の見解を伺う。

A 在宅の方が取り残されないよう居宅介護支援事業所等にヒアリング調査を行い、一般市民へのワクチン接種に目途が立った後に訪問接種を進めたい。10月に予約したワクチンは12月に接種が完了するため、予約の状況を見据える中で、できるだけ早い時期に訪問接種を開始したい。



野火止八丁目・畑中三丁目・朝霞市膝折3丁目との境にある交差点

野火止八丁目・畑中三丁目・朝霞市境の交差点の対策を停止線の再表示に併せて位置の変更も検討している

Q 当該交差点の安全対策のため、市道第2239号線の一時停止線の位置を変更できないか。

A 薄くなった停止線を再表示する際に位置を変更できるか警察で検討を進めている。



新座市デマンドタクシー実証実験のチラシ



政和会 鈴木 明子

老朽化が進む学校施設の大規模改修等についての考え方は

Q 現在、本市では財政非常事態宣言が発出されているが、老朽化が進んでいる学校施設の大規模改修や予防保全について、現時点での考えを伺う。

A 本年3月に学校施設長寿命化計画を定め、特に老朽化が進んでいる第二中学校については令和5年度から改修工事を実施する予定である。その他の改修計画については、財政上の課題があり不透明な状況だが、第5次総合計画に盛り込めるよう進めていきたい。



政和会 小野澤健至

児童手当の現況届を廃止して受給者の負担軽減を

Q 内閣府の子ども・子育て会議でも話し合われているが、毎年受給者に提出を求めている児童手当の現況届の届出義務を廃止し、受給者の負担軽減を図ることについて、市の考えを伺う。

A 児童手当法の改正に伴い、国では児童手当の制度見直しを行うことになっており、令和4年度以降、現況届の廃止が決定したので、国の方針に沿って、現況届の廃止に向けて検討していく。

自宅療養世帯等に対し応援物資無料配布の取組を行っているが、食料支援を開始した

Q 桶川市では、コロナ感染による自宅療養世帯又は自宅待機要請世帯に応援物資を無料配布している。本市でもできないか。

A 県の支援が受けられるまでの3日間、自宅療養者及び同居家族への食料支援を開始した。保健センターに電話を頂ければ、療養状況等を聞き取りの上、玄関先にお届けする。また、パルスオキシメーターの貸出しも行う。

ペット同行避難におけるトラブル防止のための啓発状況は

Q 避難所でトラブルにならないよう、飼い主には最低限のし

つけやワクチンの接種、ペット用品の備蓄等の配慮が求められるが、飼い主への啓発状況について伺う。

A ペット同行避難に関する内容を盛り込んだ防災チェックリストを危機管理課窓口で配布しているほか、ホームページにも掲載している。今後は畜犬登録等の機会を捉え同チェックリストを配布するなど、啓発の拡大に努めたい。



ペット同行避難に関する内容が盛り込まれた防災チェックリスト

12台の契約漏れがあったので、直ちに追加契約を締結して合計40台の契約となったが、本年度、ワンセグ付きカーナビ搭載の公用車を1台削減したので、現在は39台となっている。また、ワンセグ付き携帯電話を保有しているが、ワンセグ機能は特に使用していないので、今後、機種変更等の際は同機能のないものを検討していく。

無料通話が使えないワクチン予約ナビダイヤルの変更を現在のコールセンターの設置契約満了後に検討したい

Q コロナワクチン接種予約受付のナビダイヤルは無料通話が使えず、オペレーターにつながらなくても高額な通話料が発生し、市民には使いづらい。他のダイヤルサービスに変更できないか。

A 現在のコールセンターの設置契約が令和4年2月までなので、その際に検討したい。

NHK受信契約の状況は

Q 令和2年第1回定例会においてNHK受信契約の状況について一般質問したが、その後の進捗と現在の状況を伺う。



市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市民と語る会 富永 孝子

車いすの出入りに支障がある避難所の把握と対応は

Q 車いす使用者への配慮と現状の把握として、段差等により車いすの方の出入りに支障がある避難場所を把握しているか。また、入れない場合の対策について、市の考えを伺う。

A 市内41か所の避難場所のうち4か所に段差や階段があり、車いす使用に支障が出ることを確認している。この対応として、段差がない部屋への案内、簡易スロープの活用に加え、自主防災会や市職員の介助を想定している。



公明党 伊藤智砂子

子どもたちの起立性調節障害が正しい理解と周知を

Q 起立性調節障害が、自律神経系の異常により倦怠感等が増し日常生活が損なわれる。保護者からは怠け癖や夜更かし等と思われて親子関係が悪化する事もある。保護者や学校関係者が正しく理解し周知することが重要と考えるが、市の見解を伺う。

A 教職員の常識として正しく理解できるような、教育委員会が発行している様々な障がい等にも対応できるマニュアル集に追記して啓発を進めていく。

学校行事が変更・中止されることの児童への影響と対応は

Q 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により小・中学校の行事が変更・中止される中、児童生徒のメンタル面への影響に関する現状把握と対応内容を伺う。

A 行事の中止や人と接することの制限により不登校の増加も見られ、できれば行事は延期し、難しければ代替行事を措置するなど、各校工夫を凝らした取組を行っている。また、日常に近い環境とともに、心に寄り添うきめ細かな相談体制を整えて対応している。

市役所のタクシー乗り場に屋根や点字ブロックの整備を

「KOKOROBO(ココロボ)」の紹介を

Q 新型コロナウイルスがメンタルヘルスの不調に影響することが示唆されている。少し疲れたと感じた人が自宅にいながらストレスのセルフチェックができるよう、日本医療研究開発機構が開発したセルフチェックアプリ「KOKOROBO」をホームページで紹介してどうか、市の考えを伺う。

A 本市は研究対象外の自治体なのでオンライン相談は利用できないが、セルフチェックやチャットボットは利用できるため、ホームページの心の健康に関する記事の中にリンクを掲載した。引き続き、市民の心の健康の保持増進のために有益な情報を取り入れて周知していきたい。

第二庁舎の玄関からタクシー乗り場までの利便性を向上させるため、新たに屋根を設置するとともに、視覚障がい者を誘導するための点字ブロックを敷設できないか、市の考えを伺う。

Q 現在の厳しい財政状況の中、屋根を設置することは難しいが、点字ブロックは敷設できるように検討したい。



市役所第二庁舎からタクシー乗り場まで

防災訓練の一つとして動画による防災講座の実施を

Q 動画を活用した防災講座で、感染症を踏まえた学校・地域の防災意識の向上を図れないか。

A 防災訓練や講習に代えて地域の課題に対応した短い動画を積極的に作成し周知していきたい。



段ボールパーティション組立ての様子



公明党 谷地田庸子

通学路に防犯カメラを設置して通学路の安全対策を

Q 通学路の安全対策として、警備会社と連携して通学路に防犯カメラを設置し、画像を保護者がスマホで確認できる見守りシステムを導入してはどうか。

A 多額の費用がかかるため、導入は難しい。本市では防犯カメラの設置及び運用に関する基準を設け、町内会や商店街が公共空間に防犯カメラを設置できるようにしている。今後も町内会等による防犯カメラの設置・運用に対し、適切なサポートをしていきたい。



由臨会 島田久仁代

市の財政非常事態宣言解除に

Q 市の財政非常事態宣言について、①解除に当たっての具体的な基準、②財政健全化に向けた具体的な財政指標等について伺う。

A ①財政健全化方針で掲げた財政調整基金35億円、経常収支比率95%未満を一つの目安としているが、次年度予算編成時に国の経済状況等も材料に判断したい。②第5次総合計画の中で財政計画を示すので、その中で具体的な数字は示していきたい。

小児・AYA世代のがん患者に必要な情報提供の取組は

Q 小児・AYA世代(思春期から若年成人世代)のがん患者の悩みは切実で、後遺症、合併症及び経済的な支援についての情報及び相談ニーズは非常に高い。情報提供の取組について伺う。

A 必要な情報を分かりやすく提供したいと考え、市ホームページにおいて、県の相談窓口、高額療養費に関すること及び納税猶予について情報提供している。

市役所第二庁舎に簡易組立式の授乳ブースを設置しては

通学路の安全対策は

Q 千葉県八街市の事故を受け、国は通学路の合同点検を実施する旨の通達を出したが、危険箇所抽出や必要な安全対策等について、本市の進捗状況を伺う。

A 現在、学校が抽出した通学路の危険箇所92か所について順次現場確認を行っており、道路整備や交通規制等の安全対策を検討している。今後は、警察、県、関係機関と連携して安全確保を図る。

として、イベントや避難所でも活用できる簡易組立式の授乳ブースを第二庁舎に設置してはどうか。

Q 小児・AYA世代(思春期から若年成人世代)のがん患者の悩みは切実で、後遺症、合併症及び経済的な支援についての情報及び相談ニーズは非常に高い。情報提供の取組について伺う。

A 必要な情報を分かりやすく提供したいと考え、市ホームページにおいて、県の相談窓口、高額療養費に関すること及び納税猶予について情報提供している。



市役所本庁舎の1階及び2階に設置されている授乳室

定している新たな複合施設の建設について、公共施設マネジメント

Q 国は通学路の合同点検を実施する旨の通達を出したが、危険箇所抽出や必要な安全対策等について、本市の進捗状況を伺う。

A 当該事業については、立体都市公園制度の適用について国と県との協議を進めるとともに、同制度を活用したPFI事業についても調査・研究を進めていく。



複合施設建設予定地にある現在の東北コミュニティセンター

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 佐藤 重忠

認知症条例を制定して認知症への理解と普及啓発の促進を

認知症に関する施策の推進を

国や県の認知症施策を推進す

市でも要綱等を制定しており、



日本共産党 嶋田 好枝

高齢者いきいき広場を市の運

休止・中止した事業は全体の

財政非常事態宣言により自主

鍵の管理や掃除等が自主運営

市内全域の道路の状況を見て

高齢者等のペットの引取り先

福岡県古賀市では、高齢者の

高齢者等のペットに起因する

問題や多頭飼育崩壊等の問題

災害時に必要な備蓄量が分か

市ホームページに掲載したの

人数や世代の違う各家庭にお

「東京備蓄ナビ」を活用しては

早速「東京備蓄ナビ」のリン

ク先を市ホームページに掲載



東京都が運用する「東京備蓄ナビ」

新堀二丁目5番地内にある2

本が砂利道は凹凸が激しく雨

が降ると水が溜まるため、住民が

度度も要望しているが応急処置の

みで舗装されない。早期に舗装す

べきと考えるが、市の見解を伺う。

舗装の必要性は十分認識して

いるが、財政状況が厳しいた

め、市内全域の道路の状況を見て

早期の舗装整備が望まれる新堀二丁目5番地



早期の舗装整備が望まれる新堀二丁目5番地内の砂利道



日本共産党 小野 大輔

にバスの新座団地バス停は

廃止せず維持すべきでは

新座団地におけるニーズにつ

いては改めて検討したい

第1回地域公共交通会議にお

いて、にいバス利用者が大変

多い新座団地内を通らないル

案が示された。現行の北コースを

残し、新座団地のバス停は維持す

べきと考えるが、市の見解を伺う。

ルート再編において、にいバ

スは路線バスを補完する役割

と位置付け、路線バスの走って

ない交通不便地域を軸として検

討したため、新座団地はルート案

から外れた。新座団地におけるニ

ーズについては改めて検討したい。

令和2年度税収は過去最高で

あり財政非常事態宣言撤回を

令和4年度予算編成で判断さ

せていただきたい

射撃会場をコロナ患者のため

の臨時病院にすべきでは

東京2020大会の射撃会場

は、大人数を収容できる施設

となっている。一人でも多くの命

を救うために、関係機関に働き掛

け、コロナ患者を専門に治療する

臨時病院にすべきではないか。

臨時病院の整備について組織

委員会で確認したが、射撃会

場は原状復帰して防衛省へ返却す

るとの回答があったので、理解い

ただきたい。

宿泊療養施設は閉鎖せず継続

させるべきだったのでは

宿泊療養施設を管轄している

県が選手団の使用を判断した

中、市内の宿泊療養施設は

財政が大変だとして、道路工

事及び雨水対策工事が見送ら

れた。補正予算では、約40億5千

万円の歳入増があり、約36億6千

万円を財政調整基金に積み立てる

五輪フライング選手団の滞在期間中、

閉鎖された。市民の命と安全を優

先すべきだったのではないか。

宿泊療養施設となつてはいるホ

テルはコロナ禍以前から選手

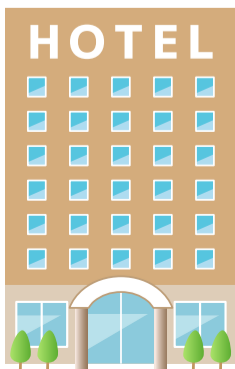
団の宿泊施設として予約されてい

たため、県に判断を仰いだところ、

選手団の使用が認められた。選手

団の滞在中、宿泊療養対象者は別

の施設で受け入れたと聞いている。



定管理としていたが、今回は志木

駅周辺施設にまで拡大し、他者と

競争させ、シルバー人材センター

の仕事量が減る可能性が大きい。

従前どおりにすべきではないか。

制度の趣旨を勘案し、指定管

理者に自転車等駐車場を一体

的に管理させることとして、原則

どおり公募で選定を行う。



志木駅南口地下自転車駐車場

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党 小野由美子

水道道路の隆起や亀裂、側溝の蓋の劣化の整備を

一部は既に補修が完了しており残りも順次補修する

水道道路の新座市役所入口交差点付近の市道に一部隆起している箇所があり、側溝の蓋にも亀裂や陥没が見られる。交通量が多いが畑中側には歩道がなく、自転車等にも凹凸は危険である。定期的な補修や点検が必要ではないか。

指摘のあった一部は既に補修し、残りも順次補修する。引き続き、定期的に市職員のパトロール等を行い、市民からの指摘にも可能な限り早急に対応する。



日本共産党 辻 実樹

パートナーシップ制度の導入に踏み出すべきでは

近隣市との連携を視野に入れ調査・研究を進める

LGBTQやSOGIという言葉は認知されてきたが、社会的認証はなく当事者は不利益を受けている。生活する上で、社会からの理解をより得やすくするためにも、制度の導入に踏み出すべきと考えるが、市の見解を伺う。性の多様性については尊重されるべきものと認識している。

地域で取り組むことがより効果的であるので、近隣市との連携を視野に入れ、先進事例を把握しながら調査・研究を進めていきたい。

中小企業者や個人事業主に対し支援金の支給を

合葬墓の整備はこれまでも度々議会でも取り上げてきた課題であり、多くの市民の望みでもある。早急に実現すべきと考えるが、市の見解を伺う。

まん延防止等重点措置に続き

合葬墓の需要が高いことは認識しているが、財政非常事態とコロナの影響により先送りしている。今後の財政状況を見極めながら設置時期を判断していきたい。

緊急事態宣言が出され、飲食店を始め様々な中小企業者や個人事業主が大きな影響を受けている。中小企業者等への支援金の支給を再度検討すべきではないか。

合葬墓の需要が高いことは認識しているが、財政非常事態とコロナの影響により先送りしている。今後の財政状況を見極めながら設置時期を判断していきたい。

中小企業者支援金は広く市内事業者に行き届く効果的な支援策ではあるが、国からの交付金の額が少なかつたため、今回は見送ることとした。今後も国からの支援の動向を注視し、その中で有効な事業者支援策を実施したい。

合葬墓の需要が高いことは認識しているが、財政非常事態とコロナの影響により先送りしている。今後の財政状況を見極めながら設置時期を判断していきたい。

市営墓園内に整備予定の合葬墓の早急な実現を

市民の安全・安心な暮らしのためスズメバチ駆除の再開を

現段階では設置しないが状況に応じて必要な措置を取る

市民の安全・安心な暮らしのためスズメバチ駆除の再開を

新型コロナウイルス支援室を設置して、困りごとに寄り添う支援を

市民の安全・安心な暮らしのためスズメバチ駆除の再開を

国や県の支援に関する情報提供や希望者への生活必需品の買い物・ごみ出し等の支援など、市民の不安や困りごとに寄り添う支援が行えないか、市の考えを伺う。

市民の安全・安心な暮らしのためスズメバチ駆除の再開を

これまでも突発的な対応が必要となる事業については、プロジェクトチームを立ち上げ、組織として迅速かつ臨機応変な対応に努めてきた。新型コロナウイルスへの対応については保健センターが核となっており、現段階では

市民の安全・安心な暮らしのためスズメバチ駆除の再開を

新型コロナウイルス支援室を設置する考えはないが、今後、県が対応できず市で総合的な対応が必要となった場合には、予算も含めて必要な措置を取っていききたい。



市民の安全・安心な暮らしのためスズメバチ駆除の再開が望まれている



市営墓園内の合葬墓設置予定場所



日本共産党 石島 陽子

国保税の均等割の軽減対象を高校生まで独自に拡大しては

国で措置すべき問題であり市で実施する考えはない

国民健康保険税の均等割について、来年度から国は未就学児を5割軽減することとした。これを機に、本市独自に高校生まで均等割の軽減対象を拡大し、子育て支援をすべきではないか。

未就学児に係る軽減額は約1千万円になり、そのうち、4分の1が市負担となる。高校生まで軽減対象を拡充することは、国で措置すべき問題であり、市で実施する考えはない。全国市長会を通じて国へ要請している。

準要保護家庭に対しても就学援助の支給項目を拡大しては

補足給付の見直しについては、国が、在宅で暮らす方との食費・居住費に係る公平性や負担能力の観点から決定したものと理解している。直ちに助成事業を復活する考えはないが、利用者負担への影響等は注視していく。

就学援助の支給項目について、準要保護家庭に対しても、要保護家庭と同等に拡大できないか。

補足給付の見直しについては、国が、在宅で暮らす方との食費・居住費に係る公平性や負担能力の観点から決定したものと理解している。直ちに助成事業を復活する考えはないが、利用者負担への影響等は注視していく。

準要保護家庭への支給額は1億円を超えており、市が負担している。支給項目の拡大については、県内他市町村でも多くの自治体が見送っており、本市においても支給する考えはない。



介護保険サービス利用料助成事業を復活して負担の軽減を復活する考えはないが見直しによる影響等は注視していく

令和3年8月からの制度変更も掲載されている介護保険の利用の手引き



公明党 白井 忠雄

「公共施設・学校等更新事業基金」の創設を

将来に向けて大変意義があるので設置を検討したい

コロナ対策、防災・減災対策等を進める中、今後も予算確保が必至な事業が山積している。公共施設、学校等の借地買取りや老朽化対策がある。長寿命化改修工事等を計画的に着実に推進するための基金を創設してはどうか。

提案いただいた基金の創設は将来に向けて大変意義がある。今後、市の財政状況を踏まえ、他事業との優先順位を比較し、基金の設置について検討していきたい。

利用者負担を軽減するため、介護保険サービス利用料助成事業を復活できないか。

準要保護家庭への支給額は1億円を超えており、市が負担している。支給項目の拡大については、県内他市町村でも多くの自治体が見送っており、本市においても支給する考えはない。

介護保険サービス利用料助成事業を復活して負担の軽減を復活する考えはないが見直しによる影響等は注視していく

本年8月から、特養施設等を利用する非課税世帯の方が食費・居住費の補給給付を受けるための収入及び資産の要件が厳しく

コロナ禍での学校行事のキャンセル料は市が負担を

合施設をPFI手法(民間活力)により建設し、児童センター、図書館等の設置も検討できないか。

今年度もキャンセル料は全て市で対応していく

県内初の立体都市公園としてPFI事業者へヒアリングを行い、成功に向けて調査・研究を進める。

コロナの感染拡大により延期や中止をせざるを得なくなつた状況であり、保護者に負担していたかわけにはいかない。昨年度同様に今年度もキャンセル料は全て市で対応する。

新たな複合施設へ設置する機能を検討する際には、児童センターや図書館等についても検討する。

PFIで複合施設を建設して児童センターや図書館設置を新たな複合施設の機能として検討する



東北コミュニティセンターと三軒屋公園敷地を活用した複

複合施設建設予定地の三軒屋公園 (奥は東北コミュニティセンター)

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



市民と語る会 高邑 朋矢

市内小・中学校のPTA加入を任意加入にすべきでは各学校で適切に対応しているものと理解している

Q シティプロモーションの観点から、市内小・中学校のPTAは任意加入にすることを提案する。子育て世代にとって、PTAに対する負担は小さくなく、コロナ禍でPTAの活動方針も変化している。これを機に、県教育委員会の通達に従って、加入を任意にすべきである。

A 教育委員会が社会教育団体等の任意団体へ干渉することは法令上禁じられている。各校のPTA活動は健全に取り組みられてお

り、各学校の判断で適切に対応しているものと認識している。

東久留米市にある温泉施設の騒音問題への対応を

今後も東久留米市と連携して対応していく

Q 東久留米市にある温泉施設の騒音で眠れないとの苦情が寄せられている。市民の睡眠を保障すべきではないか。

A 本市は当該施設への指導権限を持たないが、引き続き、東久留米市と連携して対応していく。

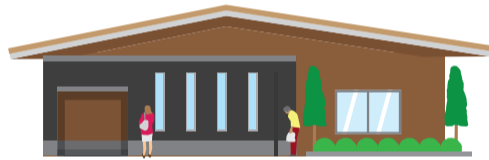
市内団体の集会所予約開始日を早めるべきでは

町内会が先行して予約できる現在の形態を維持する

Q 市民の税金で建設された集会所は、市民が使いやすいようにすべきである。町内会は3か月

前から予約することができ、市内の一般団体の予約は1か月前からとなっている。町内会だけが優先される現在の形態を見直すべきではないか。

A 予約開始時期については、集会所を地域コミュニティの拠点とし積極的に活動する町内会が先行して予約できる現在の形態を維持する。



若年層の自殺防止対策を

ゲートキーパー養成講座や相談員等の連携により対応する

Q 文部科学省によると、令和2年に自殺した小・中・高校生は過去最多で、原因は学業不振、親子関係の不和等が多く、動機が判然としないケースも目立ち、周囲に相談できない状況が浮かび上がる。ゲートキーパーの拡充や周知、SOSを出しやすくする工夫

が必要だが、市の見解を伺う。

A 保健センターにおいてゲートキーパー養成講座を開催している。また、昨年度は小学6年生

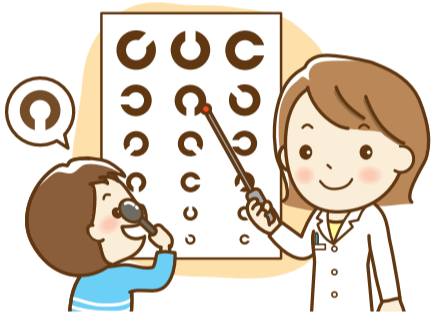
を対象に「SOSの出し方教育」を実施した。今年度は実施校を拡大して行う。学校には教職員以外にも相談員や学校カウンセラー等を配置している。引き続き連携を図り心の変化に対応していく。

子どもの視力低下を防ぐ取組を実施しては

引き続き保健だより等により周知・啓発に努める

Q 全国的に小・中学生の視力が低下傾向にある。視力低下を防ぐ取組を実施してはどうか。

A 保健だより等で10月10日の目の愛護デーや目の健康の維持について周知・啓発に努めたい。



由臨会 荒井 規行

中長期的に必要な財源を確保するため目的基金の設置を

まずは財政の立て直しを図り目的基金を設置したい

Q 本市では財政調整基金からの繰入れが常態化しているが、本来であれば予測しない収入減や不測の支出増に備えるものであり、常態的な不足を補うものではない。中長期的に必要な財源を安定的に確保できるよう、目的基金を設置することが財政健全化への一助となると考えるが、市の見解を伺う。

A 将来必ずやらなければならぬ事業に対応するための目的基金を設置できるように、まずは財政の立て直しを図っていききたい。

緊急防災・減災事業債を活用し体育館へのエアコン設置を

第5次総合計画への位置付けについては今後検討したい

Q 緊急防災・減災事業債は、事業費用の70%が国から出る。避難所となる小・中学校の体育館へのエアコン設置について、第5次総合計画への組入れや、同事業債の活用について、市の見解を伺う。

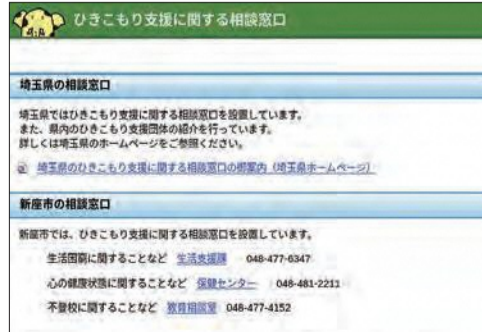
A エアコン設置の重要性は認識しているが、現下の財政状況では大変厳しい状況である。ただ、当該事業は国も重点を置いていることから、第5次総合計画への位置付けについては今後検討したい。

ひきこもり家庭への支援案内の充実を

ひきこもり支援に関する専用ページを早速開設した

Q 広報紙などでの周知やホームページにひきこもり家庭への支援案内専用ページを設け、支援案内の充実を図るべきではないか。

A 提案のひきこもり支援に関する専用ページを早速開設した。今後もひきこもり支援を含め、様々な課題を抱えた方が相談しやすい体制づくりや周知方法を検討していきたい。



市ホームページ内に開設された、ひきこもり支援に関する専用ページ

市長から報告を受けました 全員協議会から

8月27日

1 デマンドタクシー実証実験の実施について

公共交通システムについては、令和元年12月から交通コンサルティング会社に業務委託し、検討を行っている。検討に当たり、本市における公共交通の現状把握と分析を行い、さらに市民アンケートによるニーズの把握、高齢者団体や障がい者団体、交通事業者等の関係団体へのヒアリングを通じて課題の抽出等を行った。

そこで抽出した課題への対応として、路線バスやにバスではカバーできない交通不便地域やバスの需要が見込めない地域での移動手段の確保について、デマンドタクシーの実証実験を行い、有効性

を検証するものである。

本実証実験は、路線バスやにバスでの移動が不便な地域の高齢者の移動手段の確保を目的に実施し、事前に利用登録をしていたことで、自宅と市が指定した乗降場所（以下「共通乗降場所」という。）との間の移動を支援するものである。

実施期間は、日・祝日を除く令和3年11月1日から同年12月28日までとし、運行時間は、病院や公共施設の利用を想定し、午前8時30分から午後5時までとする。

対象地域は、交通不便地域であり高齢化率の高い石神地区、あたご・菅沢地区及び中野地区とし、利用者の要件については、市民アンケートの結果を踏まえ、高い利

用意向が確認できた対象地域に住所を有する満65歳以上の方とする。

利用者の負担額は、利用者及びタクシー事業者の利便性を考慮し、1回500円に設定している。共通乗降場所については、市民アンケートの結果やタクシー事業者との調整を踏まえ、病院や公共施設、駅及び今回の対象地域付近にある商業施設を考えているが、現在、共通乗降場所について関係者と調整を行っており、今後一部変更が生じる可能性がある。

なお、実証実験終了後には、本格導入についての検討資料とするため、利用登録者に対しアンケートを実施する予定である。

本定例会に提案している補正予算にデマンド型交通事業補助金等400万円を計上している。必要経費の2分の1の200万円については、県の地域公共交通活性化促進事業

市政に問う! 一般質問



由臨会 米橋 結太

都市高速鉄道12号線建設促進基金の再設に向けた考えは...

新型コロナウイルスに係る緊急経済対策の費用の一部として使用する...

12号線の延伸実現に向けた取組を進めるに当たり、改めて設置したい考えはあるものの...



由臨会 鈴木 芳宗

盛土などの土砂に対する条例等の整備・運用状況は...

熱海市で発生した土石流では甚大な被害があった。新座市土砂等のたい積の規制に関する条例等の運用状況及び汚染物質を対象に加える等の改正について伺う。

3km以上の土砂の堆積については条例で規制し、小規模の土地に対しては市条例で規制している。現在4か所を許可し、定期的な報告や現地調査を行っている。改正については、土壌汚染対策法及び県条例の規制により対応できているため考えていない。

スケートボード場の設置を新たな場所があればスケートボード場の設置を検討したい

スケートボードスポーツの環境整備を願う声があるが、スケートボード場の設置並びに公園内のスケートボードエリア及び安全性について市の考えを伺う。

現在、スケートボードが使用できる公園は三軒屋公園と栄緑道があるが、近隣から苦情が寄せられ対応に苦慮しており、既存の公園にスケートボードが使用できる場所を増やすのは難しい。今後は、マナー向上の啓発と併せ、新たな場所があれば設置を検討したい。

セントラルキッズパーク(じゃぶじゃぶ池)に日よけを今後の整備の中で検討したい

地下鉄12号線(仮称)大泉学園町駅開設に伴うまちづくりは現時点で練馬区のみまちづくりに先行しての検討は難しい

栄、池田、片山地区における新駅へのアクセス性、安全性改善といった道路環境等のまちづくり計画について考えを伺う。

現時点において新駅の設置時期及びその周辺の練馬区域内における具体的なまちづくりは未定であり、本市域内におけるまちづくりの計画を先行して検討することは難しい。今後、具体的な進捗があれば対応していきたい。

新座料金所周辺スマートインターチェンジ開設の状況は保谷朝霞線の進捗に合わせ国・県・関係者と協議したい

スマートインターチェンジ調査研究委託の結果による課題



「地下鉄12号線の延伸実現に係る新駅周辺地区におけるまちづくり構想」より

新座セントラルキッズパークに、熱中症対策として日よけを整備する考えはないか。

同パークについては、財政非集会所の建て替えや多目的広場等の拡張工事を延期しているが、日よけについては、今後の整備の中で併せて検討したい。



新座セントラルキッズパーク(じゃぶじゃぶ池)

抽出等、開設に向けた進捗状況を伺う。また、インターチェンジ用地の確保について、土地区画整理事業として実施できないか伺う。

委託により案を複数作成した。今後は都市計画道路保谷朝霞線整備の進捗に合わせ、国や県、高速道路会社等と協議したい。土地区画整理事業は、この地域全体の計画として位置付けていきたい。

補助金を活用していく。本補正予算を認めていただけたら、速やかに周知活動を行い、11月からの実施に向けて準備を進めていく。

2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う本市の対応について

現在、新型コロナウイルス感染症が拡大している。本市の陽性者数については、令和2年3月から令和3年3月末までは653人だったが、令和3年4月から8月23日まで1千463人と、約5か月間で前年1年間の約2.2倍となつている。宿泊療養者数も5月末で4人、6月末で2人だったが、7月末では11人と増えている。また、自宅療養者数も、5月末で19人、6月末で8人だったが、7月末では86人と激増している。朝霞保健所では職員を補充し体制を強化したが、業務はひっ迫し、8月以降の情報提供は市内感染者数のみで、積極的疫学調査の一部も8月6日から中止している。

市では、この中止を受け、市内小・中学校、保育園、幼稚園、放課後児童保育室で感染者が発見されたときの対応について、改めて周知徹底を図った。また、今後は、ひっ迫している朝霞保健所への支援として複数名の保健師を派遣するとともに、自宅療養者に対する支援として食糧の提供等を実施していく。ワクチンの接種についても、保育園、学校で児童・生徒の感染者が増えていることから、保育士等に対して接種機会の確保を図ることとした。これまでも、保育士、小・中学校の教員、消防団員等に対して、高齢者の予約が埋まらない予約枠を利用して接種を進めていたが、ワクチンの供給量が減少したことから、更なる接種機会の確保はできなかった。その後、国からワクチンの供給見込みが示され、想定以上にワクチン供給があったので、市内の施設に勤務する保育士、幼稚園教諭、放課後児童保育室支援員、小・中学校の教員及び廃棄物収集事業者の接種機会を確保することとした。

また、妊婦の不安を軽減するため、妊婦本人の接種機会を確保するとともに、妊婦が感染する場合の大部分はパートナーからであることを考慮し、パートナーの接種機会も確保することとした。これについては、保健センターでの集団接種で受入れを行い、ホームページで周知するとともに、妊娠届を提出している方に個別通知する。ワクチン接種の進捗状況について、本市では、80歳以上の高齢者の方の接種を開始して以来、順次対象者を拡大し、現在40歳以上の方の予約受付を行っている。8月23日現在の接種者数は、対象者数15万1千801人に対し、1回目の接種が済んだ方が6万5千794人、2回目の接種が済んだ方が4万9千543人となっている。このうち、65歳以上の高齢者については、1回目の接種が済んだ方が3万8千103人、2回目の接種が済んだ方が3万7千151人となっている。

今後、12歳以上の方まで拡大して6千人分の予約受付を行い、10月上旬に更に6千人分の予約枠を拡大する予定である。ワクチン供給は目途が立っており、10月初旬にも更なる供給が見込まれるので、今後の接種状況を踏まえ、10月以降の接種体制を整えていきたい。

市独自の新型コロナウイルス感染症対策について

市独自の新型コロナウイルス感染症対策について

市では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、緊急経済対策及びその他感染防止対策を推進している。今年度は、緊急経済対策【第6弾】として様々な事業を実施している。

ここで、緊急事態宣言の発出により人流が減少し、経済活動への影響が全国的に生じることを踏まえ、影響を受ける事業者に対して支援の取組を着実に実施できるよう、交付金の特別枠として創設された「事業者支援分」が市町村に対して追加交付されることとなった。本市の交付限度額は8千355万1千円となっており、この交付金の活用を中心として、新型コロナウイルス感染症対策【第7弾】を実施することとした。

第7弾の内容としては、まず、新たに中小企業者等感染症対策支援金の給付を実施するほか、事業者家賃支援金、農産物出荷用袋等購入支援金及び妊婦通院支援金の給付を再度実施する。

次に、検査体制・支援体制の強化として、公共施設等で感染者が発生した場合にPCR検査キットを使用し、速やかに検査できる環境を整備する。また、自宅療養者に対する食料支援についても、対策の一つとして実施する。

次に、学校環境の整備・支援として、オンライン授業の環境整備の拡充に加え、修学旅行等キャンセル料の補助を再度実施する。事業総額としては1億9千510万円を見込んでおり、早急に対応すべき対策については予備費等を活用するほか、令和3年度一般会計補正予算(第7号)を追加議案として提案した。

市独自の新型コロナウイルス感染症対策について

令和3年9月定例会 議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

区 分	議案等番号	件 名	議決の 結 果	公明党				政和会				由臨会				日本共産党				市民と 語る会		賛 成	反 対							
				白井忠雄	滝本恭雪	鈴木秀一	野中弥生	佐藤重忠	谷地田唐子	伊藤智砂子	平野茂	鈴木明子	池田貞雄	助川昇	嶋野加代	小野澤健室	島田久仁代	鈴木芳宗	米橋結太	上田美小枝	荒井規行			笠原進	石島陽子	小野大輔	辻実樹	嶋田好枝	小野由美子	高島朋矢
市長提出議案	64	専決処分の承認を求めるとについて〔令和3年度新座市一般会計補正予算（第5号）〕	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	65	新座市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	66	新座市放課後児童保育室条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	67	新座市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	68	新座市開発行為等の基準及び手続に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	69	新座市都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	70	令和3年度新座市一般会計補正予算（第6号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	71	令和3年度新座市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	72	令和3年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	73	令和3年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	74	令和3年度新座市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	75	令和2年度新座市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	76	令和2年度新座市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	77	令和2年度新座市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	78	令和2年度新座市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	79	令和2年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	80	令和2年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	議	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	81	令和2年度新座市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	82	令和2年度新座市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	83	工事請負契約の締結について〔（仮称）保健センター・歴史民俗資料館複合施設建設工事〕	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
	84	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて〔岩澤千恵子氏〕	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0
85	令和3年度新座市一般会計補正予算（第7号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
86	令和3年度新座市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
動議	一 議案第70号 令和3年度新座市一般会計補正予算（第6号）の組み替えを求める動議	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	17		
議員提出議案	8	出産育児一時金の増額を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
	9	新型コロナウイルスから命を守る緊急対策を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	17	
	10	デジタル改革関連法の慎重な運用を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	17	
陳情	4	県内農産物と地域経済、消費者の食を守る条例制定に向け意見書の提出を求める陳情書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	5	辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	6	資産課税の軽減に関する陳情書	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	7	農業関連補助金等に関する陳情書	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8	
	8	生産緑地の追加指定に関する陳情書	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	0	
9	「放課後児童保育室保育料算定方法の見直しについて」の延期と利用者（保護者）への説明会開催を求め陳情書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	17	8		

※陳情第4号、第5号及び第9号の賛否：○…「不採択」とすることに賛成 ×…「不採択」とすることに反対
陳情第6号、第7号及び第8号の賛否：○…「趣旨採択」とすることに賛成 ×…「趣旨採択」とすることに反対

スマートフォン・タブレットでも！



新座市議会中継

検索

インターネット中継
本会議の開催日は、会議の様をライブ配信（生中継）しています。録画の配信も実施していますので、質疑・討論・一般質問の詳しい内容はこちらを御覧ください。
9月定例会では、延べ1千101の方がライブ配信を視聴されました。



傍聴に関するお願い
議会傍聴の際には、新型コロナウイルス感染症予防対策として、手洗い、手指消毒、マスクの着用、傍聴受付の際の検温、間隔を空けた傍聴席への着席に御協力をお願いいたします。
なお、できるだけインターネット中継又は録画配信を御利用いただき、議場での傍聴はなるべくお控えくださいますようお願いいたします。